

M.K

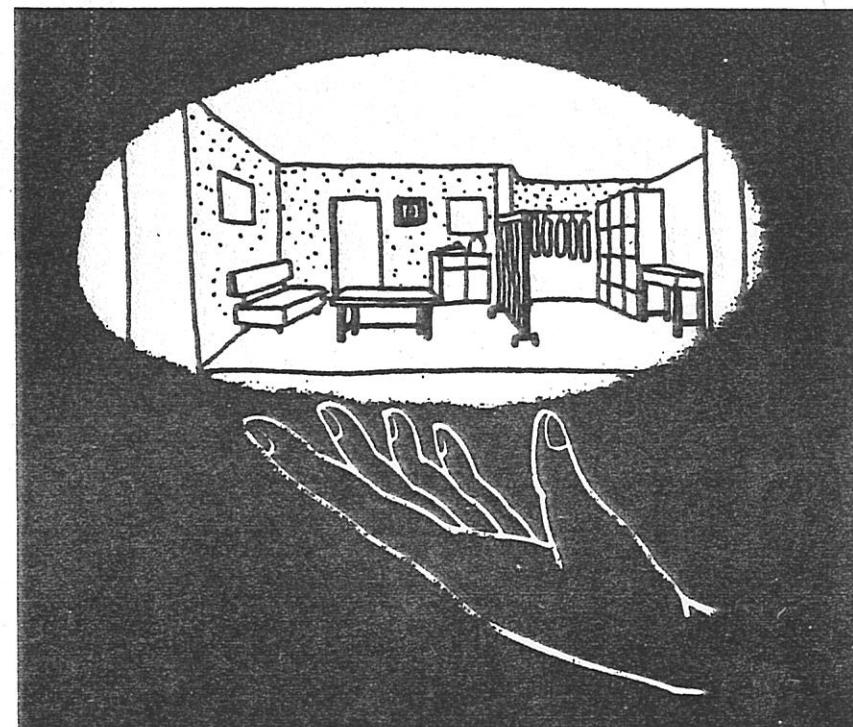
第11回仙台市高等学校演劇祭



とき 昭和53年11月21日～26日
ところ 仙台市民会館小ホール
主催 仙台市教育委員会
宮城県高等学校演劇協議会
(主管・仙台市中央公民館)

第11回 仙台市高等学校演劇祭

~~~~~ プ ロ グ ラ ム ~~~~



審査員紹介

NHK劇団

長谷川 博氏

俳 優

田 辺 初 枝 氏

演劇部顧問

日 時	学 校 名	脚 本 名	作 者 名	顧 問 名	部 長 名	上 演 時 間
11月21日 開会式 15:00	聖和学園 吉田高等学校	イントロダクション	竹富保	大森智子 佐藤喜志夫	加藤あけみ	60
	尚絅女子学院 高等学校	各駅停車	佐々俊之	菅原栄	逸見奈保美	50
11月22日 15:30	聖ドミニコ学院 高等学校	時をむだなく	土屋弘光	佐藤栄一	本間洋子	50
	朴沢女子高 等学校	花さき山	斎藤隆介 脚色:千葉真理子	千葉真理子	中川幸子	60
	①南光学園 東北高等学校	蝶	蟻 演劇部作	斎藤信雄	木田修司	50
11月23日 10:00	仙台育英学園 高等學校	ひとつづつ	演劇部脚色	近江昭良	石上浩隆	50
	仙台白百合学園 高等學校	少女と幻想	阿部卯一郎	安斎美樹	桜井弘美	60
	宮城県第三女子 高等學校	傍観	金宮淑恵	斎藤方彦	阿部悦子	60
	④宮城学園 女子高等学校	不思議な国の アリス	伊沢美樹	宮崎高沢 広子	尾形千賀子	60
	宮城県第二女子 高等學校	新・ 注文の多い洋理店	演劇部脚色	田中義人 佐藤耕平	菅原裕美	60
	⑤常盤木学園 高等學校	鬆陰	演劇部作	今野仁 小野寺典也	江渡あかね	50
11月25日 13:00	聖ウルスラ学院 高等學校	ジュスティース	北島雅之	菊地節子	大竹ひろ子	60
	宮城県第一女子 高等學校	樂屋	清水邦夫	浅野茂雄	大宮真佐子	60
	⑥仙台女子商業校 高等學校	面接試験	石上浩一郎	藤村延子	鎌田京子	50
	三島学園 女子高等学校	ジーパンを 穿いたジャンヌ	佐々俊之	徳山昭光子 小栗典子	佐々木久美	45
11月26日 9:30	仙台工業学校	表と裏	吉川進	阿部順夫	千葉周二	50
	⑦仙台高等学校	正午の伝説	別役実	山中満敬	杉浦由美雄	60
	宮城県仙台第二 高等學校	がけっぷち	福田薰	嶋貫武雄	松永寿康	45
	宮城県仙台向山 高等學校	桜樹記	菅村敬次郎	菅井勝朗	小川良浩	60
	宮城県泉校 高等學校	招待状	湯川計悟	佐藤秀次	大橋さえ子	60
閉会式	宮城県仙台第一 高等學校	海の底の六人	コットマン	吉城文雄	庄子朗	60

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

イントロダクション

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

竹富保作

学校名 聖和学園吉田高等学校
顧問名 佐藤喜志夫 大森智子
部長名 加藤あけみ

《スタッフ》

演出…佐藤 美子	小道具…佐藤 順子	神保阿都子
助演…高橋 陽子	佐藤千鶴子	照 明…丸山富士子 三浦 明美
舞台監督…加藤あけみ		音 効…結城 順子 庄子 智子
助舞台監督…後藤 則子	庄子 智子	衣裳メイク…佐藤 和子 後藤 則子
大道具…遠藤恵美子		村上 寛枝

《キャスト》

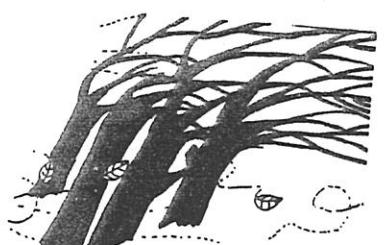
男 1…鈴木 由美	女 2…残間 広美
男 2…高橋 陽子	女 3…千坂恵美子
男 3…小野 和子	女 4…狩野 裕子
男 4…鈴木由美子	赤子たち…板橋 直美 遠藤 里美
女 1…斎藤美智子	大塚ひとみ 高橋 淳子

《あらすじ》

「夢、希望、信頼」これらを、失いかけていた8人
そして、赤子たちによって、なんらかの夢をおいもとめてきた8人／＼
イントロダクション、つまり、すべてこれからが START／＼

《自校紹介》

キンコラ、カンコラ、キンコラ、カンコラ♪
わぁーい授業が終ったぞ／＼さあ一部活ダ!! いそげ、いそげ…(トントン)「おっはようございまぁーす」と、サカ、ミッチを始め、ヨシコ、ハリ、カボ、カン、ヨーコ、ナオミ、ガリ、ユミ、カッパ、マル、タマミ、チズ、キンタ、チヒロ、コッペ、ヒッチャン、ヨリチャーン、ガマ、モモチャーン、バク、アッチャーン、モンスター、カス、とまぁでっかい声のいせいのいい部員たちなのだ。練習の時も、舞監、演出に「なぁーんだ、もう一度やりなおし」「はーい」「うっふん、あっはん、いやーんバカァー」とまあ、何をしているのか?こんな毎日でいやいや本当はマジメなのダガナ?。ところで聖和演劇部タヌキ座は、今までとはひとあじちがった、劇をおみせしたいと、みんな力いっぱい、ガンバッています。まだまだ未熟兒?はいいやいや、まだまだ未熟ではあります、みなさんよろしくおねがいします。



各駅停車

佐々俊之作

学校名 尚経女学院高等学校
顧問名 松尾 重信 大石 孝
菅原 栄
部長名 逸見 奈保美

《スタッフ》

演出…八巻ひろ子	照 明…渡部由美子	桜井みゆき
助演…黒沢 喜恵	音 効…由利美智子	木下 由美
舞台監督…戸沢 美樹	舞台装置…逸見奈保美	庄司 優美
助舞台監督…斎藤 京子	衣 裳…佐藤 千秋	戸沢 美樹

《キャスト》

男………斎藤 陽子	先生Y…丹野 夏美
母親K…宍戸 広美	清子…黒沢 喜恵
母親M…佐藤美智子	正子…高島 史子
先生X…斎藤 京子	女子学生ABC …?

《あらすじ》

“みなさん、明るい日本を作りましょう。青少年を頽廕から守りましょう。”

男は言った。“青少年を頽廕から守るために制服にするべきだ！”と……。

先生と母親はその男の言葉にまるめこまれたが……。

その結果は……。

《自校紹介》

しょらしく、ひかえめで
よわよわしく、たくましく
ういういしく、新鮮で
けだかく、清く、美しく
いつくしみ深い女の子達
われら尚経演劇部一
たくましき1年生17名とおとなしい3年生16人の計33名でえーす。
エラ・オー・パトリックホームという、夏は暖房、冬は冷房、冷暖房完備の部室です。
頬わくば愛の手を……アーメン。

時をむだなく

土屋弘光作

学校名 聖ドミニコ学院高等学校
顧問名 佐藤栄一
部長名 本間洋子

《スタッフ》

舞台監督…松浦いね子	舞台監督助手…加藤弘美
演出…本間 洋子	演出助手…菊地 美貴
大道具…松浦いね子	鈴木真奈美
小道具…加藤 弘美	
照明…池田 弘子	小山千佳子
効果…金須加代子	横田 幸子
衣装・メイク…木村和香	

《キャスト》

あさ子…平松 直美	のぶ子…佐藤はつみ	しづ子…鎌田 篤子
大石先生…本間 洋子	春野先生…木村 和香	村田先生…岩間ゆかり
ゆり子…菊地 美貴		

《あらすじ》

ここはある女子高校。そして今は休み時間。卒業をひかえた三人の生徒が思ひたったことは……。そして、教室のすみで、1人花を作る少女は、何を考えているのか……。

《自校紹介》

○月×日 △よう日 ☀ PM 3:30
「おはようございまーす」「アッ！ ちょっとまってー」 遅刻者 約1名
「トイレそうじで遅れました。」「ウッ！ くさい。あっちさいげー」
今日もこんな具合で、クラブの幕あけ。

我が聖ドミニコ学院演劇部は、1年生5名、2年生5名、3年生4名、計14名で、時には、仮面ライダーのようにたくましく、時には娼婦のように色っぽく、時には、キャンディ・キャンディのようにかわいらしく、時には、ムー一族のように家庭的に、毎朝・毎晩ガンバッております。

一度いらしてーん！

花さき山

斎藤 隆介作
千葉 真理子脚色

学校名 朴沢女子高等学校
顧問名 千葉 真理子
部長名 中川 幸子

《スタッフ》

舞台監督…中川 幸子 照明…高橋 玲子 音効…遠藤 裕子
演出…佐藤 和子 河本美智子 大道具…麻喜 直美
上原美弥子 衣装メイク…足利恵美子

《キャスト》

あや…佐藤 美香 そよ…佐藤かおる 双子の母…小竹喜久江
ばば…麻喜 直美 母…菊池美可子 みつの母…五島 琴美 みよの母…阿部恭子
声…菊池美可子 村の子A…斎藤幸子 B…住川由紀

《あらすじ》

あやはどんどん山の道を登っていました。遠くで時々鳥のさえずりが聞えている以外、山はシーンと静まりかえっていた。
突然パッと光がさしたように、あやの目の前に視界が開けた。
そこには、あたり一面赤や黄その他様々な色の花が咲きみだれでいるのであった。

《自校紹介》

今年もやってまいりました。
ガキンチョをひきつれて、ここまでこれたのも、『コンクール』という目標があったから…
朴沢演劇部のガキンチョたちは、練習にはいるまで、30分もかかるんです。
「さあ、始めるよ。」なんて優しい言葉は無駄である。
「いつまでうるさくしてんの。はやくちゃんとしなさい。」
と大声をはりあげ、眉間にしわをよせると……、ピタッと静かになる、やな性格のガキンチョたち。
「私達には、ニカン（時間）がないのよぉー。」を合言葉にして、ビシビシ練習してまいりました。部員一同「ガンバリマス!!」ので、どうぞよろしく!!

ふ
蝶
ゆう
蝶

東北高校演劇部 作

学校名 南光学園東北高等学校
顧問名 斎藤 信雄
部長名 小畠 敏一

《スタッフ》

演出…両国浩一 助演出…小畠敏一 舞台監督…小野精一 舞台監督補佐…金野倫明
装置チーフ…新井良雄 装置サブ…大友雄一 装置サブ…佐々木司 衣裳…小野精一
効果チーフ…小畠敏一 効果サブ…庄子一寿 装置サブ…木田修司 メイク…阿部雅浩
照明チーフ…本郷耕一 照明サブ…両国一広 照明サブ…新田尚宏 中西道直
演技指導…阿部雅浩 舞台指導…金野倫明

《キャスト》

使徒A…阿部 雅浩 使徒B…佐々木 司 使徒C…新田 尚宏
使徒D…中西 道直 ギターマン…両国 浩一

《あらすじ》 ?

《自校紹介》

拝啓 最近すっかり肌寒くなってきた今日このごろですが、皆様お元気ですか？
東北高校演劇部「もへじ座」です。我々一同、あの憩いの場で毎日、赤いきつねをすりながら、又は、片手にCOFFEE心にカルピスなどを飲みながら、がんばっております。
だれもいないグランドに寒い北風が通りぬけるころ、南校舎から一筋の光がもれている。そこが、我々の稽古場なのである。さて、ここで部員より愛をこめてメッセージを送ろう。
※だかのまんくそのちょっとひと出し？!

男は優しくなければ生きている資格はない。NEVER・GIVE・UP. 両国(弟)
男は、誰もみな無口な戦士…………。阿部さんボクこれでいいんですね！ 平安閣寿
男は、立たなければ生きている資格はない。そうですよね！ 阿部さん～～！ 大友雄一
二回目のコンクール…………。あと何回できっかな!? by 北京原人「GORIKI」
さよなら、君に言えない言葉、GOOD BY LOVE !!………… 高沢 誠
朝日を浴びた愛しの木のそばに、本当に長い間いると寿司が食べなくなるネ！ 銀爪くん
ジャーン！ でました。光を受けてシコシコと！ 中西です。
あれからはや1年、俺は今まで何をやっていたのだろう…………？ さだ まさし
NHK放送劇団ってあるだろう。俺、あそこ一番大キライ！ フン！…… まさひろくん
津軽シリーズ第2弾!! 津軽の海を俺の〇〇でトロトロにしてみせるぜ!! 津軽 尺八
最後のコンクールです。でも…………やっぱりオレは、絶対絶命なのかな？ 草刈金太
みなさん!! やっと就職先が決まりました。一番町の金港堂をよろしくネ！? 洗胃 満
三年間の高校生活。もう社会に出なければならない。人生に疲れたこの俺が…? モンより
中田は都会じゃ～今度、新幹線が通過するんじゃ～中田は都会じゃ～都会じゃ～？ 金龍
追伸 ここでの登場人物、会社名等は、すべて現実のものであり、内容はすべてノンフィク
ションです。内容に御質問、御意見がございましたら、我校部員までお申し出下さい。

○≈○≈○≈○≈○≈○≈○

ひとつづつ

○≈○≈○≈○≈○≈○

育英学園演劇部 作

学校名 育英学園高等学校
顧問名 近江昭良
部長名 板橋 満

《スタッフ》

演出…板橋 満 装置…◎松沢 幸一
舞台監督…加藤 雄二 音効…◎長谷川 清
助舞台監督…池田 健二 照明…◎菅野又一政
メイク…◎鈴木 昭彦

《キャスト》

石上 浩隆 板橋 満 加藤 雄二 池田 健二 北村 満英

《あらすじ》

外の世界からきた若者4人。4人は何をもとめそこに来たのか、自分たちの姿をそこで見つめたとき、1人が死んだ。

そこで見た若者の姿とは？

のこされた3人は思いなやみ何かにとりつかれたようにおどり狂う、外の世界からにげ出して逃げ場をなくした若者がそして自分達を直視した時、のこされた3人は外の世界へとかえっていった。本当に自分達のもとめていたものをさがしに……

《自校紹介》

我々は育英演劇部は夢と希望に満ちあふれ夏の合宿を楽しみにただそれだけを生きがいに毎日クラブ活動にはげんでおります。ヨロシク!!

またある者 フィーバーフィーバー

サタディーナイトフィーバー

イット フライディーとフィーバーに

明け暮れています。

また、塩釜方面の部員はバイトバイトとクラブにつらを見せたことがありません。

こんな1年、2年の部員の他にただ1匹3年生がいます。少々カワユイ顔ですが、デッパなのがたまにきず、でも部員一同そんなヘナヘナの先輩にたよりながら和気あいあいと育英独自のチームワークでせまります。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

少女と幻想

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

阿坂 卵一郎 作

学校名 仙台白百合学園高等学校
顧問名 安斎美樹
部長名 桜井弘美

《スタッフ》

演出…渡辺加奈江 照明…近江真澄 真田知子 田畠みゆき 針生美佳
演出助手…キヌ・ダイ 音効…中島真紀 中鉢裕子 キヌ・ダイ
舞台監督…鎌田 幸子 舞台装置…鎌田幸子 屋代美香 佐藤七生美
舞台監督助手…屋代 美香 衣装・メイク…福島崇子 及川淳子 渡辺加奈江

《キャスト》

O…針生 美佳 A…館沢真木子
P…笠原まゆみ B…及川 淳子
シスター…寺岡ゆかり C…松川 由美
人形の声…平野富貴子 D…桜井 弘美

《あらすじ》

女生徒Aから女教師Oにあてられた手紙、それは意外にも激しい愛の告白だった……少女のときあふれるほどもっていた夢や希望を、大人はどこでどのようにして失くしてしまうのだろうか……誰もが通り過ぎる季節の中でとまどう少女……それをとりまく人々の態度は……？

《自校紹介》

こんにちは！ 白百合演劇部です。私たちは1年生♂名、2年生♀名で活動しています。いろんな人種がいてさまざまなものが好きなのです。例をあげると…宝塚、劇団四季、世良公則、若乃花、ルパン3世、巨人軍の高田選手、藤山寛美、坂東玉三郎、河地投手、松山千春、バイオニックのねえちゃんなど……

Hさんたちは「ドーナツくいたーい」とわめきちらし、Wさんは♪いたこのいたろお～～ちょっとみなーれどお～～♪と唄っています。

Kさんは「不二子がさあ…」、Mさんは「ジャッキーったらね…」、Tさんらは「世良さんがねえ…」、Oさんは「ドラフト会議でさあ河地投手ったら1位よねえ…」とさわいでます。はーー頭痛くなりそ……まともなのはひとりしかいないんだから……

P.S この劇は、あくまでフィクションです。登場人物、団体などは実在のものと何ら関係ありません。

傍観

金宮淑恵作

学校名 宮城県第三女子高等学校
顧問名 斎藤方彦
部長名 阿部悦子

《スタッフ》

演出 出…阿部 悅子 舞台監督…松橋八恵子 演出・舞台監督助手…多田しづえ
舞台装置…遠藤由美子 飯塚 紀子 阿部まゆみ
照明…中島 浩子 佐藤 信子 佐藤恵美子 大槻 志津
音効…石川 純子 加藤 裕子
衣裳メイク…岡崎 優子 高橋 恵美 佐々木直子

キャスト

ブルー…多田しづえ レッド…佐藤あけみ 黒子…平山 由美
シスター・グリーン…菅野孝子 長靴をはいた猫…山田 律子
ナイト…佐藤恵美子 遠藤美奈子 倉科薰 金森まさみ 寒河江暁子 池田智子

すじ

は二つの鳥かごの中。ブルーとレッドは、逃げだすことはもちろん、飛ぶこともできない
翼のみじめな小鳥。
欲しい一 悩みを聞いてどこからともなく現われたシスターと猫。
の話にのせられたブルーとレッドの運命は……！？

紹介

大切なものは何 決まっているよ 友達さ！
美しいことは何 当り前だよ 部活動！——♪
で、私達は演劇に青春の全てをかけ、少々の困難にも ♪花も嵐も踏み越えて♪
立ち向い、充実した毎日を送っておりますデス。（ホント～～～！？）
とにかく、2年生13名、1年生12名、計25名は、はみ出してしまった部室と、あの恐
で床がぬけたステージを唯一の活動場所とし、目いっぱい明るく、目いっぱい楽し
しています。
の面でまだまだ未熟な私達ですが、少しでも多くの皆様に“私達の演劇”を見ていただ
けさせます。又、皆様の期待を裏切らぬよう、精いっぱい努力いたします。
頭の出来は良くないが、心の出来は最高さ
根っから気のいい奴ばかり、青春貴族さ私たち —— ナ～ンチャッテ !!

不思議な国のアリス

伊沢美樹作

学校名 宮城学院高等学校
顧問名 宮崎 彰 高沢 広子
部長名 尾形 千賀子

《スタッフ》

演出 出…尾形千賀子 装置…伊沢 美樹 村上 香織
助演 出…加藤 紀代 照明…朝野 名芽 浅野 裕子 屋代 紀子
舞台監督…伊沢 美樹 音効…小川 純子 渡辺 伸子 佐々木 幹
舞台助監督…佐藤 淳子 衣裳メイク…阿部 慈子 今野 城子

《キャスト》

アリス…加藤 紀代 イ…葛西 里美 ホ…加藤真由美
死神A…松村 明美 ロ…阿部 慈子
B…尾形千賀子 ハ…佐藤 淳子 他…演劇部演技陣
C…石垣真喜子 ニ…板垣 麻巳

《あらすじ》

不思議な国のアリスは、白うさぎを追いかけて、不思議な国へ飛びこんでいきました。そこ
でアリスは、大きくなったり、小さくなったり、三月うさぎのお茶会に出席したり、トラン
プの女王様のクロックゲームに参加したり……。
それはそれは、不思議な経験をしました。パイを盗んだのは誰か！ という裁判では、証人
として立ちます。そしてアリスはお姉さんのやさしい声で目をさますのです。

《自校紹介》

仙台の中心部、中央四丁目にそそり立つ我が宮城学院は、車の排気ガスにもめげず丸光の
“荒城の月”と、○○ラーメンに励まして、主イエスの御前で、つましく生活しております。
授業終了の鐘になると、ブタカンが奇声をあげて、ピアノに飛びつき、スタッフが青
ざめて、演出が発狂し、キャストが赤ジャスに身を固めて肉体訓練に励みます。時に、作者
が、青ざめた顔をして演出の耳もとでささやくのです。
何分、作者・演出、両者共、初の挑戦でありますので、お見苦しい点も多少にかかわらずあ
ると思いますが、ちょっとの間だけ、あなたもアリスと一緒に不思議な国で冒險してみませ
んか？

新・注文の多い料理店

演劇部作

学校名 宮城県第二女子高等学校
顧問名 田中 義人 佐藤 耕平
部長名 菅原 裕美

《スタッフ》

演出…佐藤 玲子 照明…針生美賀子 深沢 泉
助演…山井木綿子 音効…菅原 裕美 宍戸 淑江
舞台監督…菊地 智子 大道具・小道具…菅原 佳代
助舞台監督…松本 尚子 衣装・メイク…阿部宇智子 浅岡 陽子

《キャスト》

A…西村かほる アンドロイド1…渋谷 恵美
B…渡辺夢美子 2…宮田 恵子
マイクの声…福島 規子 3…椎木 直子

《あらすじ》

時は西暦2007年。科学が進み、大変動が起り、年月が過ぎて、そして平和になった。
そんな時代で……。
スリルとごちそうを求めてレストランに入った2人の少女がマイクの声に命令されて、どんどん深入りしていく。
2人の行きつくところには、いったい何が待ちうけているのだろう……。

《自校紹介》

去年の2年生7人、1年生6人から、今年は2年生4人、1年生どどっとふえて13人で、毎日部室は、ガーガーピーピー。
この脚本を手直しする時も、必ず反逆者が現われ、1つの言葉に何分、何時間とかかり、脚本できたら、すぐコンクールだったりして……などといながら、やっとできた脚本。
感激する間もなく即練習へ。
それでは、皆さま、私たちの歌声を最後まで、じっくり、耳をふさがずに聞いて下さい。
いったい二女は、いつにならアホから脱出できるのでしょうか……？

松陰

演劇部作

学校名 常盤木学園高等学校
顧問名 今野 仁 小野寺典世
部長名 江渡 あかね

《スタッフ》

舞台監督…渡辺 悅子 照明…阿部はるか 高橋 恒子
舞台助手…石川のり子 笠原 陽子 天野 和美
演出…鶯尾 恵美 大道具…高橋 美樹 星 由里子
演出助手…鈴木 浩美 佐藤まゆみ 江渡 あかね
衣裳・メイク…伊藤 夏江 効果…堀田 節子 荒井富美恵
安垣 弘美 佐藤美智子 大沼由美子
金子 弘美 二瓶 恵子

《キャスト》

葉子…笠原真由美 今日子…桜谷 香
美由起…堀江 浩美 智恵…小林 明美
信江…鈴木 朝子 女の声…小野もと子
久子…一ノ渡恵子

《あらすじ》

鑑別所。そこにはさまざまな罪を犯した少女達がいる。
彼女達は、本当に犯罪者なのだろうか。
人間の犯す罪とはいったい……。

《自校紹介》

さっそくやってきました。常盤木の演劇部です。
今年は、子室(?)に恵まれ、一年生が13名に及び、本性を現わし始めた2年生7名と、黒くなりつつある白線に風格を秘めた3年生7名、計27名の常盤木ファミリーとなりました。“わ・わ・わ”(話・輪・和を適当な順にあてはめよ)をモットーとし、互いのけなし合いのなかで、個々の成長を計り、冗談のなかから、眞実を見つけ出すという、特殊能力を發揮して、今回も創作劇に取り組んでみました。
まだまだ、未熟ではありまするが、どうぞ最後まで、おつき合いお願い申し上げます。

ジュスティーヌ

北島雅之作

学校名 聖ウルスラ学院高等学校
顧問名 菊池節子
部長名 大竹ひろ子

《スタッフ》

演出…古野清江	音効…古野清江	水戸晴美
助演出…佐藤美紀	照明…永浦利恵	佐藤予吏子
舞台監督…菊地幸子	凌恵理	
舞台監督助手…高橋弘美	舞台…高橋弘美	斎藤智恵子
メイク…郷家久美子		

《キャスト》

ジュスティーヌ…庄子津也子	コロス…菅野智子	佐藤美紀
ダクネス…大竹ひろ子	郷家久美子	佐藤里恵
バルタザール…若生庸子	阿部のり子	黒川幸子
レオノラ…門田さゆり		

《あらすじ》

(秘)

《自校紹介》

はーい、みなさんのアイドル校。ある人をはっけにして美人ぞろいのウルスラです！
キャストが10人というのは我校はじまって以来のことであり、部員全員はりきって練習しました。
脚本を手にし、汗を流し涙を流し鼻をたらして(?!)雨の日も風の日もめげずにやったの
であります。見て下さい。その成果を//
それではみなさん、コンクールで会いましょう。んでねェ～// bye bye!

樂屋—流れ去るものはやがてなつかしき—

清水邦夫作

学校名 宮城県第一女子高等学校
顧問名 浅野茂雄
部長名 大宮真佐子

《スタッフ》

演出…白坂かおり	照明…小山みどり	原田裕子
助演出…安斎麻理子	安田佐知子	畠山俊恵
舞台監督…大宮真佐子	音響効果…柴田玲	中澤江吏子 遠藤優子
舞台装置…安藤ひろみ	新田照恵	衣裳・メイク…阿部知美 後藤真胡
	福原裕子	浅野かよ子
	藤原真由美	

《キャスト》

女優A…倉敷伸絵	女優C…狩野真喜子
女優B…高山美和子	女優D…渡辺恵美

《あらすじ》

闇。なつかしい音楽がはじまると同時に、数枚の鏡がぎらぎら光りを放ちはじめる。鏡がささやく。“…………日々のいのちの営みがときにななたを欺いたとて、悲しみを又いきどおりを抱かないで欲しい。悲しい日々には心をおだやかに保てば、きっとふたたびよろこびの日が訪れようから。…………こころはいつもゆくすえのなかに生きる。いまあるものはすずろに淋しい思いを呼び、人の世のなべてのものは、束の間に流れ去る。そして、流れ去るもののはやがてなつかしいものへ……”

「タイマンだなあ。台本の書き出し、そのまま写してやんの。」

「るさい。演出に反抗する気か——。」(……権力の誇示)

そこは樂屋。今日も、とうに流れ去った女優が2人やってきて、メイクに没頭する……。

プーシキン、「かもめ」、「マクベス」、「斬られた仙太」、「草の葉」、「三人姉妹」……いやあ、まったくもって引用男ですね、清水邦夫氏は。おかげで苦労しました。

1977年7月初演、1977年8月発表——まだパリパリの新作であります。

《自校紹介》

——我校の1日——

放課後、3時40分ともなりますと、教室にひとり、ふたりまたひとりと、ぱらっ、ぱらりと集まって参ります。(ドッと集まって来ないのが特徴です)さて、それからベランダに整列！ ある人言わく「かえるをつぶしたような声」を発し、学校中の度胆をぬくのです。

そして、のこぎり、かなづちを手慣れた(?)手つきで扱い、回路図に頭をかかえ、すぐれた音を探し求めてさまよい、ミシンに遊ばれたと涙を流し、神のように寛大な(??)方の愛のむち(憎しみのむちだといううわさもあるが……)に泣きながら、時は刻々と過ぎてゆきます。そして、暗黒の町へと、疲れ切った乙女達は散ってゆくのです。——おわり——

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

面接試験

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

石山 浩一郎 作

学校名 仙台女子商業高等学校
顧問名 藤村延子
部長名 鎌田京子

《スタッフ》

演出…②守屋久美子 助演出…②及川ゆり子 ①猪股祐子 舞台監督…②鎌田京子
助舞台監督…①秋葉陽子 大道具…③安斎弘子 ②西嶋幸子 ②鎌田京子 ①秋葉陽子
①波入えり子 音効…③安藤智賀子 ③鈴木幸子 ③沼田美由紀 ①波入えり子
照明…③沼田明美 ③加藤里美 ②本間則子 ①横山順子 ①大内小百合
衣裳・メイク…②鎌田京子 ①秋葉陽子

小道具…②西嶋幸子 ①大内小百合 ①横山順子 以上 ※ 数字は学年を示す。

《キャスト》

先生…②林口 美枝	生徒3…①猪股 祐子
生徒1…①橋浦 佳子	生徒4…②守屋久美子
生徒2…②及川ゆり子	

《あらすじ》

先生は始めから、全く模擬面接の指導をする気がない。頭の中はお見合いの事で一杯である。だが、生徒達に後から仰がれ、仕方なく教師の義務として形ばかりの模擬面接を行う。しかし、どうしてもお見合いの事が先に先にと出てしまい、言う事は全くの矛盾なのである。最後には先生の頭の中は、模擬面接とお見合いの事が一つに噛み合って混乱してしまい、もう先生と言う立場はそっちのけで、生徒に対して言う事は冗談の連発に成るのであった。そんな先生の態度に激怒した生徒は、その怒りをお見合いのリハーサルと言う形で現し、先生に仕返しをする。だがこれには、生徒の先生を思いやる気持ちも含まれている。もうこのあたりから模擬面接はそっちのけ。生徒は先生のため、今度は一生懸命お見合いの相手まで演じるといった風である。だが思う通りには成らず、一行にらちがあかない。

こうして生徒は、面接と現実とは遙かに違うと言う事を悟ったかの様に思えた。だが……

《自校紹介》

我仙台女子商業高等学校演劇部は、部員数一年生6名、二年生7名、三年生6名、計19名によって構成されている。部員数は決して多いとは言えないが、一人一人、精一筋活動している。国見高原の新鮮な空気を毎日十分吸い、今年も他校に負けじと頑張っています。

この所、賞と名の付く物には巡り合ってない我校だけに、今度のコンクールにはぜひ賞を頂きたいと心から願っています。ちょっと無理かな。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ジーパンを穿いたジャンヌ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐々俊之 作

学校名 三島学園女子高等学校
顧問名 小栗典子 徳山昭光子
部長名 佐々木久美

《スタッフ》

演出…平山 智子 音効…小貫亜紀子 鈴木弘子 大友和恵
舞台監督…佐々木みゆき 奈須野かほる 江部真由美
助舞台監督…藤尾久美子 大道具・小道具…小野美江 阿部充恵
照明…平山智子 渋谷ひとみ 庄司一美 衣裳・メイク…庄司一美 末村めぐみ
荒屋淳子 鈴木純子

《キャスト》

神野タズコ（ジャンヌ・ダルク）…佐々木久美 女教師A（審問官）…水間洋子
タズコの母（校長・司教）…木村真由美 女教師B（検事）…高沢佳子
タズコの祖母…三浦淑子 声…大友和恵 荒屋淳子

《あらすじ》

ある日突然、女子校に通っている神野タズコは、50年前に決められた制服に不満をもち、ジーパンをはいて学校へ行くと言い出した。それを聞いた母親はビックリ仰天。
“そんなももひきみたいなズボンは、女の子のはくものじゃない”と絶対反対。
こんな時“ジャンヌ・ダルク”的本を読みながらうたた寝をしてしまったタズコは、夢の世界へ……。
夢の世界でタズコは、ジャンヌ・ダルクに変身し、火あぶりになったり、校長や先生方との話し合いで学校追放にされてしまったり。
夢からさめたタズコは…………
さあ、タズコは本当にジーパンをはいて学校へ行くのでしょうか。

《自校紹介》

“おっはようございまーす。”
“ねえ、きのうのルパン見た？”
“きゃーあれさ……”などと、とにかく騒々しい我が三島学園の演劇部は20名(19名と1匹という説も….)もちろん、世紀の美女ぞろいであります。
練習に入っても静かにしろ…と注意されて、シン…となるのはごく、ごくわずかの間、あー疲れる。
とにかく百聞は一見にしかず、是非一度見にいらして下さい。その時の…おみやげは気を使わないで下さい。ケーキと紅茶で結構ですから。ああ、今日も恐怖の部活が始まる……

※*※*※*※*※*※*※*※

表と裏

※*※*※*※*※*※*※

吉川 進作

学校名 仙台工業高等学校
 顧問名 阿部 順夫 斎藤 広通
 部長名 千葉 周二

《スタッフ》

演出…熊谷十四春	舞台美術…小野 正宏 桜井 豊雄
演出助手…相原 裕彦	照明効果…芳賀 正和
舞台監督…千葉 周二	音響効果…千葉 周二
舞台監督助手…桜井 豊雄	衣裳・メイク・小道具…相原 裕彦

《キャスト》

男 A …	女 A …
男 B …	男たち（2人）…
男 C …	

《あらすじ》

?

《自校紹介》

あ——コンクールがきたあ——今年も例年同様寒い部室で、ストーブを焚きながら部室の中でたき火をし、僕達はがんばっています。今年は1・2年、5人と去年より3人少くなりコタツの取り合いは、なくなるでしょう。

やっと決まった脚本に「キャスト誰やんのや。」「俺、やんねぞ。」「俺やる、俺やる。」とみんなこの劇をやることに燃えております。指導の要、順夫先生は、飛行機でロッキー山脈を越え、アメリカまで行っています。「飛行機ってなかなか落ちねえからなあ。」「どうせなら台風シーズン、船で行ってくれればもしかすと……。」などとまるで関係ない会話を交じえながら仙台工業演劇部はまだ存在しています。

……今年の目標……本番までは、通しをしよう。

※*※*※*※*※*※*※

正午の伝説

※*※*※*※*※*※

別役 実作

学校名 仙台高等学校
 顧問名 山中満敬
 部長名 杉浦由見雄

《スタッフ》

演出…安達 和宏	音 効…山田しおぶ 井手真奈美
助演出…井手真奈美	装 置…竹谷 郁 今野 貴子
舞台監督…杉浦由見雄	衣装・メイク…大竹 紀子 森田 尚子
助舞台監督…菅野 敦子	後藤 美香 丸山 愛
照明…川崎 聰美 大友 香織 竹田みゆき	村上多美子

《キャスト》

女…赤間 和恵	傷病兵1…木村 浩之
男…安達 和弘	傷病兵2…菅野 博也

《あらすじ》

あのね、女人が出てきてね、したっけ男の人も出てきてね、今度は傷病兵が2人出てきてね、そしてね、終わんの。

《自校紹介》

仙高演劇ファミリー

彼らはいつも思っていた。

「俺達はスターだ! 英雄だ!!」

なにせ彼らが街を歩くと、誰もが尊敬のまなざしで彼らを見つめた。彼らが歩けば、誰もが道をあけた。彼らは胸をはって堂々と行進した。彼らは演劇界のスターであった。彼らが公演をすれば、会場は観客でどっとあふれた。彼らを見るために人々は集まるのだった。観客のひとりが言った。「彼らの劇はおもしろいねえ。いや劇がおもしろいというよりも、彼ら自身がおもしろいんだけどね。なんたって彼らの姿を見てごらんよ。手と足のついている位置が反対だったり、頭のてっぺんに口があったり、目が5個ぐらいいくつっていたり、ものすごい毛むくじゃらだったり、パイオツが背中についていたり、彼らはあれで人間なんかねえ。まあ、そのばけものみたいな所が見えたがあるんだけどねえ——。」観客がそんな事を言っているのも知らず、彼らは、すばらしい劇を作ろうと汗水流して日夜、練習にはげむのだった。

彼らこそ、永遠のスターであった——。

崖つぶち

福田 薫作

学校名 宮城県仙台第二高等学校
顧問名 嶋貫武雄
部長名 松永寿康

《スタッフ》

演出…松永寿康 照明…小澤浩 村上太一郎
助演出…秋澤秀彦 効果…浅野龍彦 鈴木伸
舞台監督…松永寿康 メイク…谷津整一
大道具…手代木章宏 宮沢千尋 小道具…大森泰文

《キャスト》

ケン…手代木章宏 ヤス…大森泰文 学生…宮沢千尋

《あらすじ》

崖……何物かが落下していく……夕闇……ふちに立つ2人の男。

「あの悪徳不動産屋の野郎、ありもしない土地を売りつけやがって。」

弟分の男・ヤスはつぶやく。

「ここでヤスを殺しちまえば、犯罪は完全なものになる。」

一方、兄貴分のケンは確かに思う。相場通りの「口封じのための殺し。」

唯一の誤算は草むらから飛び出してきたひとりの学生だった。

「ぼくは死ななければならないんだ。殺して欲しい。」

そして、彼の突然の提案。

彼らの誰ひとりとして「正義」と呼ばれる行動はとっていない。しかし、彼らは、本当に「悪人」なのだろうか？ 彼らは本当に嫌惡されるべき人間たちなのだろうか？

《自校紹介》

二高です。がんばりますので、応援お願いします。

以上

★★★★★★★★★★★★
桜樹記
★★★★★★★★★★★★

菅村敬次郎作

学校名 宮城県向山高等学校
顧問名 菅井勝朗
部長名 小川良浩

《スタッフ》

演出…東海林由美 照明…山並毅彦 坂野佐智子
助出…山並毅彦 江草東子
舞台監督…大山高 音響効果…東海林由美
装置…小川良浩 渡辺啓輔 美術…江草東子
森昭寿 小林賢司 衣装・メイク…長井理恵

《キャスト》

求信…山並毅彦 明子…長井理恵
美樹…鈴木裕子 真江…菅原幸代
高木…小川良浩

《あらすじ》

北海道のさびれた炭鉱で、今もなお墓を守る求信。そこへ久しぶりに山をおりた人々がやってくる。その人々といっしょにやってきたレジャーの話。この山をレジャー施設にしようというのだ。孫の美樹は山を売ることを勧める。果たして求信は……。

——かなしきかなや ちきに報土に生まれずして 辺地に宿をとらんこと…歎異抄—

《自校紹介》

我が宮城県仙台向山高等学校演劇部にんにん座のメンバーは、去年と変わらず6名。少なめれば少ないなりに頑張っています。今年は文化祭に上演した『桜樹記』でコンクールに挑みます。にんにん座始まって以来のリアルな劇。それだけに舞台装置には我々なりに力を入れました。

幸い強力なお手伝いを迎えることができ、たいへん順調に運びました。本当にお手伝い皆さん、ありがとうございます。

出場回数3回。7時半からの早朝練習。夕方は6時までの練習。日曜・祭日返上の練習。そして、お手伝いの皆さん、先生方のバックアップを無駄にしないためにも、にんにん座、頑張ります。

招待状

湯川 計伍作

学校名 宮城県泉高等学校
顧問名 佐藤秀次
部長名 大橋さえ子

《スタッフ》

演出…大橋さえ子 音効…森合松美 安海淳子
舞台監督…森合松美 照明…大橋さえ子 平岡道代
装置…熊谷理恵 衣裳・メイク…斎藤洋子 佐藤美佐子

《キャスト》

女性A 安海淳子
女性B 平岡道代
女性C 斎藤洋子
女性D 熊谷理恵
女性E 大橋さえ子

《あらすじ》

5人の女へ招待状が来た。午後7時まである場所で椅子にすわっていれば、贈り物が与えられるという。

そこには椅子が4つあった。人間5人に椅子4つ。椅子とりゲームを始める女達……。
やがて7時を告げる鐘が鳴った。そして……。

《自校紹介》

とっととうとうやって参りました。演劇祭が。今年も、我々……な泉高校演劇部はたくましくも参加させていただきます。

今年は部員1ケタというたたりにもめげず、頑張って参りました。一人二役、人?三役の人もいるよ~~~~。もう、たいへんでも、私達は人数よりもチームワークの良さで勝負します。はあ~~~~がんばんべえ!

(注……の部分には、お好きな文字を入れて下さい。)

海の底の六人

コットマン作

学校名 宮城県仙台第一高等学校
顧問名 吉城文雄
部長名 庄子朗

《スタッフ》

演出…庄子朗 音効…板垣誠
舞台監督…本郷武義 装置…佐藤敬久 長谷川章
照明…日高恭介 衣裳・メイク…篠原直行

《キャスト》

ダン…伊藤智巳 艦長…長谷川章
ショウ…本郷武義 ナップ…佐藤俊哉
ブライス…佐藤敬久 ジョーグソン…庄子朗

《あらすじ》

「艦隊司令官閣下——

遭難により沈没した潜水艦を海面から捜索するのは至難の技であります。消息を断った11月23日以来、手がかり一つ見つけられておりません。そればかりか過去3日間通信は絶えてなく、乗組員の生存すら確認されていないのです。潜水艦の位置さえ判明すれば、救助は確実なのでありますが……艦長マックアンドリュウス以下全乗組員は絶望視されおりますが、捜索はさらに48時間続けられる予定であります。11月26日 海軍救助隊々長補佐」

《自校紹介》

一高演劇部珍復活2年目——部室の白い壁の落書きも、ちょうどコンクリートの上にふきすさんだ砂のように、その濃淡をあらわにしています。

練習に身の入らない朝、大復活をいきがってみても弱小にはちがいない現実に「ナマイキナ！」とやりこめられてるものです。部員6名に手伝いが若干、キャストが6人ではどうも…………どうやら今日も約2人さぼったようですし。たまにはカレーとヤキソバがいいと、メシを食いに行くともう腹がすわって心は風、集中的な練習は夢ごこち。ああ、今年も進歩ゼロか、さよならEXPO! 部室のせまさが暗さと共に感じられる日、晩秋が近いです。

仙台市高等学校演劇祭記録

昭和43年11月28日～12月1日	「ふきだまり」 「轍」 「壁のミュリエス」	湯川 計伍作 水野 文雄作 ジャン・アヌイ作 鈴木りきえ訳
1回 優秀 仙台工業高等学校 優秀 東北工業大学電子工業高等学校 優秀 宮城学院高等学校		
昭和44年11月6・9・15・16日	「面（ますく）」 「高等学校数学I」 「長い長い橋の上で」	演劇部作 野田市太郎作 内木 文英作
2回 優秀 宮城学院高等学校 優秀 仙台白百合学園高等学校		
昭和45年11月19日～23日	「勉強邪魔するやつは誰だ」 「橋の上」 「墨東記」	福田 薫作 高橋 英子作 阿坂卯一郎作
3回 優秀 仙台商業高等学校 優秀 宮城県第三女子高等学校		
昭和46年11月18日～21日	「魔女宣言」 「虫めぐる姫」 「遠いふるさと」 「駆けて行け弔旗を降ろし」 「外向168」	高田英太郎作 榎原 政常作 鶴田 康己作 木村 純一作 榎原 政常作
4回 優秀 聖和学園吉田高等学校 佳作 仙台育英学園高等学校 佳作 仙台白百合学園高等学校		
昭和47年11月16日～19日	「ある群れ」 「試行錯誤」 「ある午後」 「薯の煮えるまで」 「土壇場」	湘南女子高等学校演劇部作 佐々俊之作 岡野奈保美作 風見 鶏介作 林 黒土作
5回 優秀 常盤木学園高等学校 優秀 仙台白百合学園高等学校 佳作 聖和学園吉田高等学校 佳作 宮城県名取高等学校		
昭和48年11月14日～18日	「影ぼうし紀行」 「当世幻談」 「静かなる朝」 「青い鳥」 「ポンコツ車と五人の紳士」	野辺 由郎作 町井 陽子作 原 博作 演劇部作 別役 実作
6回 優秀 宮城県名取高等学校 優秀 常盤木学園高等学校 優秀 聖ドミニコ学園高等学校 佳作 宮城県第三女子高等学校 佳作 仙台育英学園高等学校		
昭和49年11月19日～23日	「才女ありて」 「試行錯誤」 「ポンコツ車と五人の紳士」 「遠いかなしみの総括」 「狂育白書」 「授業」	町井 陽子作 佐々俊之作 別役 実作 かざた義彦作 佐々俊之作 井関 義久作
7回 佳作 宮城県名取高等学校 佳作 仙台白百合学園高等学校 佳作 尚絅女学院高等学校		
昭和50年11月20日～24日	「流れ星四番」 「遠いふるさと」 「遊びましょ」 「芝居」 「カボチャ畑に桜が散った」 「信号」	野辺 由郎作 鶴田 康己作 榎原 政常作 サミエルペケット作 演劇部作 ガルシン原作 演劇部脚色
8回 優秀 宮城県名取高等学校 優秀 聖和学園吉田高等学校 優秀 仙台高等学校 佳作 宮城学院高等学校 佳作 東北高等学校 佳作 仙台工業高等学校		

仙台市高等学校演劇祭記録

審査結果

9回

〔最優秀〕	聖和学園吉田高等学校	「ある群れ」
〔優秀〕	宮城県名取高等学校	「聞いてる？ミランダ」
〔優秀〕	宮城県第二女子高等学校	「夢の中へ」
〔佳作〕	仙台市女子商業高等学校	「自縛自縛」
〔佳作〕	宮城学院高等学校	「The Daydream Beliver」
〔佳作〕	仙台工業高等学校	「注文の多い料理店」
〔創作奨励賞〕	東北高等学校	「芝居は何処」

10回

〔最優秀〕	常盤木学園高等学校	「三途の川を渡りそこねた少女」
〔優秀〕	聖和学園女子高等学校	「薯の煮えるまで」
〔優秀〕	宮城県鼎が浦高等学校	「埴生の宿」
〔佳作〕	宮城県第二女子高等学校	「黒いゲーム」
〔佳作〕	宮城県名取高等学校	「クリスマス」
〔佳作〕	朴沢女子高等学校	「時をむだなく」
〔創作奨励賞〕	宮城県船岡養護学校高等部	「出発」

湘南女子高作
ジョン・ア一作
きくちまさる脚色
藤山 久理子作
佐々俊之作
宮城学院演劇班作
宮沢賢治作
演劇部脚色
東北高校演劇部作

丹野 久美子作
風見 鶏介作
石塚 雄康作
船津 量平作
かさだ 義彦作
土屋 弘光作
演劇部作